

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～
第7回かごしまグランドマスター試験 問題用紙

問1. 鹿児島島の温泉について、有名な温泉郷の名前に触れながら、200字程度（160字以上、240字以内）の文章で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「活火山」 「地下水」 「泉源数」

問2. 坂本龍馬の薩摩訪問について200字程度（160字以上、240字以内）の文章で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「小松帯刀」 「天の逆鋒」 「寺田屋」

問3. 米軍・普天間基地問題にからんで注目される徳之島について200字程度（160字以上、240字以内）の文章で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「沖縄航空特攻」 「泉芳朗」 「長寿世界記録」

問4. 南九州地域の物流拠点として重要な役割を担っている志布志港の概要について200字程度（160字以上、240字以内）の文章で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「中核国際港湾」「外貿定期コンテナ航路」「食料供給基地」

問5. 指宿市の観光等について以下の問いに答えなさい。

[1] 下記の指宿市の観光を説明した文章の()に該当する地名・施設・生物名、数字等を記入しなさい。(地名等漢字で表記すべきものは漢字で正確に記入すること)

指宿市は平成18年1月に、山川町、開聞町と合併して新しい市が誕生した。市の中央部には九州一大きい湖で体長1.8mにもなる市の天然記念物の(①)が生息している池田湖、南西部には薩摩富士の別名で呼ばれる標高(②)mの開聞岳、別邸跡など篤姫ゆかりの史跡は、薩摩(③)駅周辺にある。また、南部には南国ムード漂う長崎鼻、東部には世界的にも珍しい干潮時に砂の道で繋がる(陸繋砂州)(④)島を有している。

指宿市は、豊富に湧き出る温泉で、全国に名が知られているが、このほかにも「薩摩一の宮」として交通・航海の安全や漁業守護の神様として崇敬されている(⑤)神社、日本最古の井戸と伝えられている「玉の井」、回転式そうめん流し発祥の地で環境省「平成の名水百選」にも選ばれている(⑥)、JRで日本最南端の無人駅(⑦)駅など多様な観光スポットがある。

[2] 山川港について「火山博物館」「かつお」「琉球貿易」の3つの言葉を使って120字程度(100字以上140字以下)で説明しなさい。